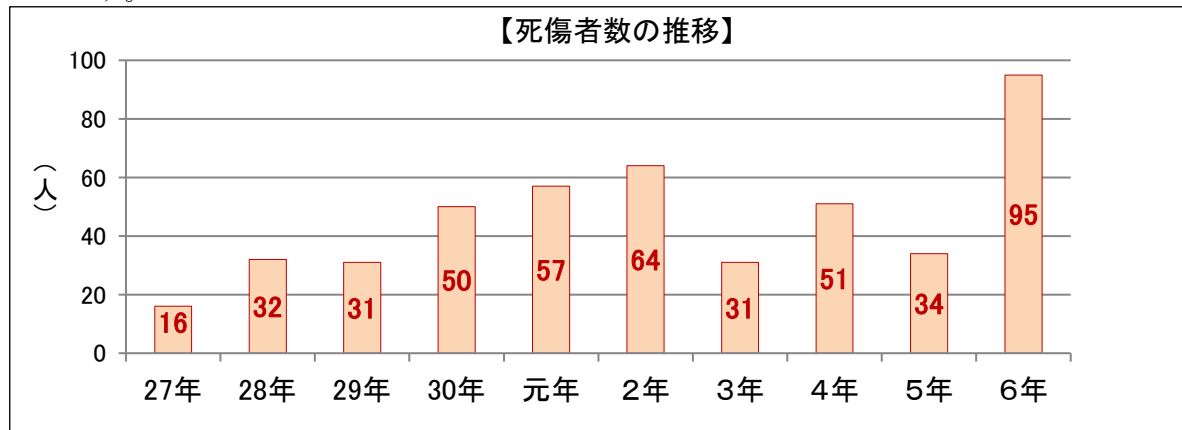


(4) 徳島県の職場における熱中症による死傷災害の発生状況

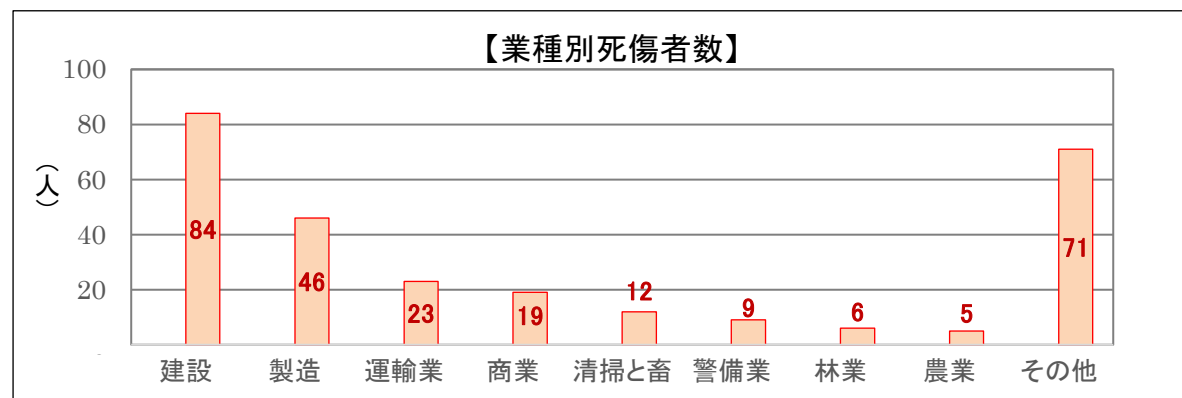
① 熱中症による死傷者数の推移（平成27年～令和6年）

令和6年の徳島県の熱中症による死傷者数は95人となりました。全国的には熱中症による重篤な労働災害が後を絶たない状況ですが、徳島県内では、熱中症による死亡災害も発生しています。



② 業種別発生状況(令和2年～令和6年)

過去5年間(令和2年～令和6年)の業種別の死傷者数をみると、建設業が最も多く、次いで製造業で多く発生しており、全体の約5割がこれらの業種で発生しています。



③ 月別発生状況(令和2年～令和6年)

7、8月の発生率が高くなっています。

5年間合計	5月	6月	7月	8月	9月	左記以外	合計
発生件数	6	33	110	107	13	6	275
発生割合(%)	2.2	12.0	40.0	38.9	4.7	2.2	100

④ 時間帯別発生状況(令和2年～令和6年)

15時台、14時台、11時台の発生率が高くなっています。

5年間合計	9時台以前	10時台	11時台	12時台	13時台	14時台	15時台	16時台	17時台	18時台以後
発生件数	35	28	32	28	18	35	44	24	19	12
発生割合(%)	12.7	10.2	11.6	10.2	6.5	12.7	16.0	8.7	6.9	4.4